

2016年11月30日

経営工学関連研究者と実務家の皆様へ

第33期日本経営工学会論文誌編集委員会

日本経営工学会論文誌 特集号
「経営工学的アプローチの展開」 論文募集
— Call for Papers —

現代の経営工学，そこで用いられるアプローチ方法，そしてそれらの適用対象をここで俯瞰的にとらえ，今一度経営工学的なアプローチ・方法論の適用ドメインがどのようになっているのか，またアプローチ・方法論はどのような広がりを持ってきているのか，伝統的方法論の有効性を再確認することから，今後活用され得る新しい方法論の可能性の議論まで幅広くとらえることで，現代経営工学とその将来を俯瞰することを目的に，特集号「経営工学的アプローチの展開」を発行いたします。

本特集号では，一般に経営工学と認識されている内容について，伝統的方法論の有効性の再発見を含む，すでに知られている方法論・アプローチの深化あるいは実践に関する成果はもちろんのこと，新たな適用対象あるいは斬新なアプローチに関する成果まで，幅広く募集いたします。さらに，現時点では経営工学の範疇ではないと認識される可能性があったとしても，著者自身が経営工学的エッセンスを含むと考える研究成果・アプローチについても，広く募集いたします。このことから，将来の経営工学はどうあるべきかといった議論の材料になることも期待しております。

本特集号への投稿論文は，工学的論文であることは前提とはなりますが，論文で取り上げる適用対象，アプローチについて条件は定めません。ただし，研究内容が経営工学であるということが理解できる表現が論文内で明示的に示されていることは，条件といたします。このために，実際の問題のどこにどのように役立つのかといったインプリケーション，あるいは現代社会の問題点との関連性などに関しては，必ず論じるようお願い申し上げます。

本特集号に向け，ぜひともご投稿をお待ちしております。

1. テーマ：経営工学的アプローチの展開
2. 投稿資格：JIMA 会員でなくても投稿可能です。
3. 投稿最終締切：2016年12月25日（締め切りを再延長します）
4. 採択通知：2017年5月頃を予定
5. 掲載予定号：日本経営工学会論文誌 Vol.68, No.2 と No.2E （2017年7月号）
6. 投稿規程，投稿書式，原稿送付先や掲載料などの詳細情報は論文誌編集委員会のHP(<http://www.jimanet.jp/journal/journal-of-jima>)をご参照下さい。